

国際だより

平成26年5月8日
国際教育部発行

2014 vol.2

「Challenge 東舞！」特集

今月は、世界に目を向けて興味あることに積極的に挑戦している東高生2人を紹介します。3年生の秋野光さんと渡邊亜衣さんです。秋野さんは、3月に舞鶴市の姉妹都市である英国ポーツマスで、ホームステイをしながら英会話学校に通う語学研修に参加しました。一方、渡邊さんは、京都舞鶴港クルーズ客船おもてなし事業で、通訳ボランティアとして活躍しています。2人とも、国際教育部の目標である「地元舞鶴を愛し、世界で活躍できる人材を育てる国際教育」にふさわしい生徒ですね！

秋野光さん（3年5組 若満中出身） 「英国ポーツマス市訪問青少年英語研修」

1. どのような研修でしたか。

舞鶴市の姉妹都市であるポーツマス市でホームステイをしながら、午前中は語学学校で英語を学び、午後は観光などをする10日間の研修でした。

2. 一番印象に残っていることは何ですか。

街並みが美しいことです。あと、ホストファミリーのお母さんが、優しくて料理上手だったことです。



3. 研修の前と後で、考えや行動に変化がありましたか。

以前は外国の文化をたくさん知りたいと思っていましたが、日本のお土産をあげたり、日本食を作ってあげたりする中で、日本のことを知ってもらう喜びを知りました。それと、英語をもっと学びたいという気持ちが強くなり、実際英会話を習い始めました。

4. 東高のみなさんへ一言

この研修は、毎年企画されているみたいなので、ぜひ挑戦してください。研修前に勉強する機会があるので大丈夫です。

渡邊亜衣さん（3年5組 青葉中出身） 「京都舞鶴港クルーズ客船おもてなし事業」

1. どのようなボランティアでしたか。

舞鶴港へのクルーズ客船の乗客の方（9割くらいは外国人観光客です！）の通訳として、買い物のお手伝いをしました。埠頭に出店があり、さまざまなお土産が販売されていました。近くの神社に案内したりもします。



2. 一番印象に残っていることは何ですか。

インド人の船員の方と話したことです。インドのことをいろいろ聞きました。

3. この活動を通して得られたことは何でしたか。

これまでに会った人は、英語を母語とする人たちでしたが、この活動では英語を第2言語や外国語として話す人たちもいたので、いろいろな国の人の話す英語を聞くことができたのが楽しかったです。

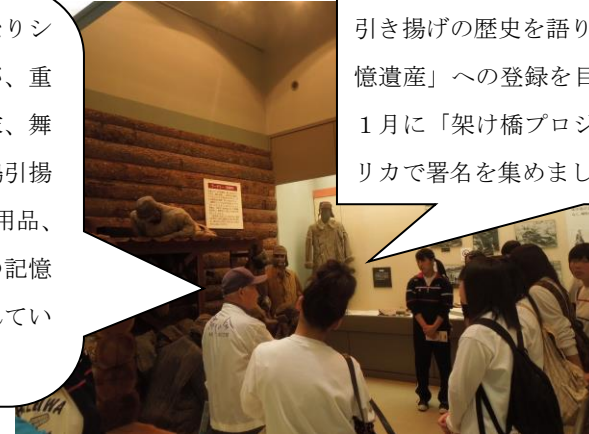
4. 東高のみなさんへ一言

通訳ボランティアが少ないし、すごく良い機会なので、是非参加してください！6/15（日）に、ダイヤモンド・プリンセス号が寄港します！

2年生舞鶴引揚記念館へ行く

4月24日（木）の遠足で、2年生は舞鶴引揚記念館へ行ってきました。館内見学は希望者のみの自由参加でしたが、国際文化コースの生徒は、舞鶴の歴史を学習する国際理解教育の一環として全員見学しました。

第2次世界大戦後、捕虜となりシベリアで抑留された方の多くが、重労働や寒さ、飢えなど苦勞の末、舞鶴へ引き揚げられました。舞鶴引揚記念館には、当時の衣服や生活用品、手紙など貴重な資料や体験者の記憶で描かれた絵画などが展示されています。



舞鶴から世界へ二度と起こしてはならない戦争と引き揚げの歴史を語り継ぐために、「ユネスコ世界記憶遺産」への登録を目指されています。東高でも、1月に「架け橋プロジェクト」北米派遣団が、アメリカで署名を集めました。

お知らせ ①と②については、詳細は後日連絡します！

① 国際教育講演会

日時：6月5日（木）午後
講師：佐藤弘樹さん

講師の先生は、FM 京都αステーションの人気キャスターです。異文化コミュニケーションについてお話していただく予定です。（全生徒対象）

当日までに、**One Point English**（平日朝 8:20-8:35）を、聴いておいてくださいね。お昼の放送でも流す予定です。☆舞鶴・福井 87.2 綾部・福知山 81.3 ※地域によっては 79.8。

② 東高英語キャンプ

日時：6月14日（土）
午前10時～午後4時
場所：東高
昼食代：300円
定員：30名

東高や近隣高校のAETの先生たちが、ワークショップや料理教室を開いてくれる行事です。楽しい活動しながら自然に英語が学べるというお得なイベントです。毎年大人気なので、申し込みは早い目にね！

③ AFS サマーキャンプ

日時：8月5日～8日
場所：奈良県
参加費：2万3千円
応募期間：7月27日まで
（先着順で、定員に達し次第締め切り）

日本に来ている外国人留学生と日本人中高生の国際交流を目的としたキャンプです。自然と触れ合ったり、飯盒炊飯をしたり、ディスカッションをしたりするそうです。興味がある人は、国際教育部（職員室 野田）まで。

まずは身近なところへ留学を！

異文化の風 このコーナーでは様々な国や地域の文化についての情報をお届けします。

Gesture について

すべての言語にはジェスチャーがあります。ジェスチャーとは、自分の考えや何らかの意味を表すために、体の一部を動かすことです。みなさんは、「こちらへ来て！」を示すジェスチャーが、日本語と英語では違うことを知っていますか。日本語では、手のひらを下に向けてパタパタさせますが、英語では、手のひらを上にして人差し指を曲げます。ジェスチャーのせいで、自分の言いたいことが全く違った意味で相手に伝わってしまうことがあるかもしれませんね。だから、外国語を勉強する時、その言語のジェスチャーをも学ぶことが大切なのです。英語のジェスチャーについて、Alexが私に質問してみてくださいね。

今回は AET の Orrin からです。



次回の「国際だより」は、6月10日頃に発行する予定です。

「国際だより」は下のQRコードからもアクセスできます。

